サイゴン証券（SSI）

New-S Wealth Management

《企業紹介》

同社はベトナムの証券会社である。個人や法人向けの証券仲介サービス、資産運用、投資銀行などの総合金融サービスを展開している。2025年10―12月期のホーチミン市場での証券ブローカー業務シェアは12.5%で2位となっており、ベトナムの大手証券会社の一角を占めている。また、法人顧客に欧米の大手商業銀行やベトナムの大手企業が多数あり、国内では高いブランド力を誇っている。なお、日本の大和証券グループが15%余の株式を保有する筆頭株主となっている。

《2026年7―9月期業績》

2026年7―9月期の営業収入は前年同期比24.2%減の3.1兆VND（ベトナムドン）だった。株式市場の取引高が前年同期比で減少したため、委託業務収入が同62.1%減の3,489億VNDに落ち込んだこと、トレーディング収入が同26.4%減の1.5兆VNDに減少したことが影響した。また、顧客貸付金残高が同2.4%減となったため、金融収益も同10.9%増の1.1兆VNDと伸び悩んだ。なお、9月にFTSEラッセルによるベトナム株式市場の新興市場への格上げが実施されたが、トレーディング収入は大きく減少し、投資銀行業務収入の水準も低いままである。業績への影響はほとんどなかったようだ。

営業費用は同47.0%減の8,553億VNDだった。取引高の減少に対応して委託業務収入に対応する営業費用やトレーディング収入に対応する営業費用が大きく減少したことが貢献した。一方、一般管理費が同15.5%増の734億VNDに増加したほか、借入金利の上昇による支払利息の増加によって金融費用が同30.4%増8,647億VNDに増えたため、営業利益は同25.1%減の1.3兆VNDとなった。税前利益は同24.3%減の1.3兆VND、純利益は同23.7%減の1.1兆VNDだった。

図表1　四半期業績の推移（単位　十億VND）

	2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期		2026年7-9月期	
		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）		前年同期比（%）
営業収入	4,176.7	105.9	3,601.8	62.1	3,178.1	47.2	3,318.6	10.9	3,168.0	-24.2
委託業務	921.8	171.3	628.5	97.0	606.2	94.9	462.2	-4.4	348.9	-62.1
トレーディング	2,164.4	103.6	1,768.3	55.4	1,407.4	24.8	1,567.0	-0.3	1,593.7	-26.4
金融収益	1,006.0	83.2	1,098.4	92.5	1,049.9	67.2	1,091.5	31.6	1,115.2	10.9
投資銀行	4.2	-35.8	12.8	-12.9	18.8	38.7	17.3	40.3	8.4	101.3
その他	80.3	15.1	93.7	-47.6	95.7	21.1	180.6	88.6	101.6	26.5
営業費用	1,614.8	154.0	1,750.3	45.2	897.9	43.6	892.2	-20.1	855.3	-47.0
金融費用（マイナスは収入）	662.9	92.1	781.0	112.8	636.9	46.3	830.7	36.9	864.7	30.4
一般管理費	63.6	4.0	71.8	-22.6	47.6	-10.5	67.1	-6.8	73.4	15.5
営業利益	1,835.4	86.1	998.7	79.6	1,595.7	52.6	1,528.7	27.6	1,374.5	-25.1
税前利益	1,834.9	86.0	1,003.2	80.8	1,593.4	52.2	1,529.0	27.6	1,388.6	-24.3
純利益	1,475.1	85.7	817.5	91.1	1,277.9	51.4	1,231.1	27.0	1,124.9	-23.7
総資産	100,711.8	52.2	94,050.0	27.9	93,113.7	10.8	96,460.6	4.9	93,827.1	-6.8
顧客貸付金残高	39,231.4	101.2	38,940.1	77.0	36,928.3	35.9	40,472.6	22.1	38,293.9	-2.4
短期債務	69,359.5	65.2	61,901.7	32.8	53,335.8	-5.2	55,639.0	-12.1	54,411.6	-21.6
長期債務	96.9	13.0	82.0	1.0	109.8	19.2	97.6	12.9	63.1	-34.9
株主資本	31,255.5	29.6	32,066.3	19.5	39,668.2	43.2	40,724.0	42.4	39,352.5	25.9

注1　営業収入および営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。
注2　営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買損、評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸倒費用が含まれるが、支払利息は含まれない
出所　会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会　　有効期限作成日より180日　　News20261113
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

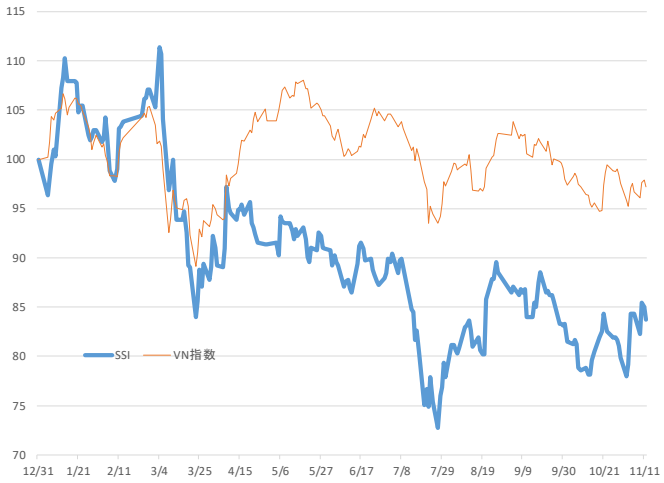
サイゴン証券（SSI）

New-S Wealth Management

《株価の推移》

同社の株価とVN指数を、2025年12月末の終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。同社の株価は、4月中旬以降は下落トレンドが明確になり、VN指数に対するアンダーパフォームが続いている。11月12日時点の2025年末比変動率はVN指数の3%下落となっているのに対し、同社の株価は16%の下落となっている。また、11月12日終値 20,250VND で計算した時価総額は60.7兆VNDで、これは2025年12月期実績の純利益4.1兆VNDの15倍となっている。

図表2　株価推移



出所各種データを元に当社作成(株式分割考慮済み)

4－6月期まで続いた業績拡大にブレーキがかかった。取引高の大幅な回復がない限り、増益に転じるのは困難な時期が続く可能性がある。株式市場格上げによるポジティブな影響もみられず、取引高の回復以外に業績再拡大への道は険しい状況だ。その一方、好調なベトナム経済を反映して業績の拡大が続いている企業が多くあり、これらの企業が評価されるようになればベトナムの株式市場が再び活性化することも期待できるだろう。同社のサービスの総合力や高水準の競争力を考慮すれば、同社がそのチャンスを活かし、株価パフォーマンスの改善につなげる可能性は十分にあるだろう。

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会
主な事業　金融商品取引業
有効期限作成日より180日
News20261113

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。